

# すくすく のびのび いきいき

平成26年7月 第6号 発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857

本市の教育につきましては、『"あすの赤穂"をになう心豊かな人づくり』を大目標に赤穂教育プラン（赤穂市教育振興基本計画）に掲げる今後10カ年の方向性と取り組みに基づいて、毎年、赤穂市教育プラン（実施計画）を作成し、市民の皆さんに幅広く本市の教育に関わりをもってもらえるよう、事業の実施に取り組んでいるところであります。

本号では、「スポーツ先進都市」として生涯スポーツの更なる普及や振興を図るために実施しております市民総合体育祭（チャレンジスポーツ大会のリレーマラソン部門など）や、生涯学習の充実を図るために実施しております「子育て学習センター」とともに、学校給食センターのパン給食や昨年10月から新たに始まった電子図書サービスなどを紹介いたしますので、教育委員会のやっている事業を少しでも多くの市民の皆さんに知っていただき、より多くの方にご参加・ご利用等していただきたいと思います。



## ～仲間とタスキをつなぐ～

### 市民総合体育祭「チャレンジスポーツ大会」 リレーマラソンの部



仲間とタスキをつないでハーフマラソンの距離を走りぬく「チャレンジスポーツ大会リレーマラソン2014」が、総合開会式終了後、城南緑地陸上競技場で開催されました。スポーツ少年団や職場の仲間など20チーム327名が21.097km先のゴールを目指して力走しました。

競技は、1チーム20名までのチームで編成し、400mトラックを約53周回するルールで、競技しました。

特別賞として設けた世界記録突破賞には、上位2チームが女子の世界記録を突破し、銀賞楯が贈られました。

大会成績は、次のとおりです。

優勝	赤穂陸上ドリーム	1時間2分16秒
2位	赤穂市民病院	1時間4分24秒
3位	帰って来たウルトラマンアース	1時間9分9秒

## ～白熱した試合が繰り広げられた～

昨年4月に新設された「元禄スポーツセンター」にて、4月26日から27日、5月5日の3日間にわたり、「第1回赤穂市長旗争奪少年野球大会」が開催されました。

大会には、近隣市町から24チームが参加し、9チームが出場した赤穂勢は、赤穂西野球少年団と赤穂野球少年団がベスト4に残りましたが、残念ながら準決勝で敗れました。



### 第1回赤穂市長旗争奪少年野球大会



市では、「スポーツ都市」宣言を契機に新たなスポーツ施設の整備を推進するとともにスポーツの振興と交流機会の拡大に努めており、今大会においても、選手のほか監督コーチ、また保護者同士の交流が図れた素晴らしい大会となりました。

試合結果は、東岡山ジュニアドラゴンズ(岡山市)が優勝、準優勝は御津少年野球団(たつの市)でした。

# 第63回赤穂市民総合体育祭

## ～第13回赤穂市小学生陸上競技大会～

恒例の「赤穂市小学生陸上競技大会」が、5月31日(土)城南緑地陸上競技場で開催されました。当日は、5、6年生男女100m競走、ソフトボール投げ、学校対抗4×100mリレーが行われ、絶好のコンディションの中、ハイレベルな競走競技が展開されました。

男子最優秀選手賞に、今井智稀さん(塩屋小6年)、高田尚貴さん(赤穂小6年)、女子最優秀選手賞に、丸尾明代さん(塩屋小6年)、宮本暖花さん(塩屋小6年)、が選ばれました。

「朝練もがんばってやってきたので、優勝できて嬉しいです。」(6年男子100m優勝者 今井智稀さん)

「100mとリレーとも2年連続で勝って嬉しいです。秋の大会もがんばります。」(6年女子100m優勝者 丸尾明代さん)

「昨年2位で悔しかった。今年は、優勝できてとても嬉しいです。」(6年男子ソフトボール投げ優勝者 高田尚貴さん)

「2年連続勝って嬉しいです。この日のためにしっかり練習しました。」(6年女子ソフトボール投げ優勝者 宮本暖花さん)

大会成績は、次のとおりです。



### 【男子】

6年100m	①今井 智稀 (塩屋) 14秒0 ②中村 裕人 (赤穂西) 14秒1 ③勝間 拓帆 (御崎) 14秒3
6年ソフトボール投げ	①高田 尚貴 (赤穂) 53.63m ②釜江 真翔 (坂越) 52.64m ③柿本 晟弥 (赤穂) 48.78m
6年4×100m R	①塩屋 (永江・今井・川端・金谷) 58秒0 ②御崎 (清水・平井・圓尾・勝間) 58秒5 ③城西 (伊東・山本・細川・松川) 59秒4
5年100m	①山本 琉斗 (城西) 14秒7 ②林野 修大 (御崎) 15秒5 ③結城寿希斗 (御崎) 15秒9
5年ソフトボール投げ	①久野 陽真 (尾崎) 46.76m ②池田 智哉 (高雄) 45.88m ③川越 優星 (塩屋) 44.60m
5年4×100m R	①城西 (那木・後藤・今井・山本) 60秒6 ②御崎 (千崎・吉川・結城・林野) 61秒8 ③赤穂 (今井・田淵・石原・宍戸) 62秒9

### 【女子】

6年100m	①丸尾 明代 (塩屋) 14秒3 ②松尾 日向 (塩屋) 14秒6 ③船本 愛子 (赤穂) 15秒1
6年ソフトボール投げ	①宮本 暖花 (塩屋) 45.12m ②岡本 朔来 (高雄) 41.21m ③西奥間琴美 (御崎) 39.58m
6年4×100m R	①塩屋 (竹本・丸尾・高原・松尾) 59秒9 ②赤穂 (武本・桃井・東南・船本) 61秒2 ③御崎 (森脇・明石・橋本・西奥間) 62秒6
5年100m	①起塚 幸香 (城西) 15秒8 ②目木こころ (尾崎) 16秒0 ③大堀 南 (御崎) 16秒2
5年ソフトボール投げ	①小林 芽生 (赤穂西) 39.42m ②西川 ゆり (尾崎) 35.27m ③平山 彩華 (赤穂西) 34.90m
5年4×100m R	①塩屋 (上野・上住・西本・水守) 65秒4 ②赤穂西 (佐原・塩田・山脇・前田) 65秒6 ③御崎 (關・大堀・村下・金谷) 65秒9



# 応援します！親子のふれあい 子育て学習センターで親子のふれあいを深めませんか？

子育て学習センターは、乳幼児期の子どもをお持ちの方の子育て支援のため市民会館3階に開設しています。

子育てについての悩みや思いを一人で抱え込まないための相談事業（毎月第2木曜日）や、遊びや体験を通じて親子のふれあいを深めていただく場としてのセンター行事を市民会館や坂越公民館などで実施しています。

また、音楽クラブや体操クラブなど、子育て中の仲間が集うグループ活動の応援をしています。

平成26年度のグループ活動については募集を終了していますが、途中から参加可能なグループもありますので、興味のある方は子育て学習センターまでお問い合わせください

子育て学習センター 「おれんじの木」

開設日 火曜日～金曜日

開設時間 午前10時～午後4時

TEL 45-3290 (FAX兼用)



ママと一緒に料理づくり（アンパンマンクラブ）



センター行事（木のおもちゃ遊び）

## 活動グループ一覧

グループ名	主な活動内容	対象
アンパンマンクラブ	調理実習を通して食生活を学ぶ	2歳以上の子と保護者
ピョンピョンクラブ	親子ふれあい体操で楽しく遊ぶ	2歳以上の子と保護者
音楽クラブ	わらべうたや手遊びで楽しく遊ぶ	2歳以下、2歳以上
おひさまクラブ	子どもの成長への関わりを学ぶ	0歳児と保護者
よちよちクラブ	年令別親子遊び	1歳児と保護者
ひよこクラブ	年令別親子遊び	2歳児と保護者
あひるクラブ	年令別親子遊び	3歳以上と保護者
たんぼぼクラブ	絵本やわらべうた遊び	子どもと保護者
なかよしクラブ	親自身の友だちづくり	子どもと保護者
にこにこクラブ	多胎児をもつ親の集い	双子以上の子と保護者
さくらんぼクラブ	昔遊びを楽しむ	子どもと保護者

## 美味しく、楽しく食べよう！パン給食 ～学校給食センターより～

近年、全国の学校給食において、パンの利用率が減少しているというものの、米飯とともにパンは貴重な主食です。学校給食用パンは、ビタミン類や食物繊維類も多く含まれており栄養的にはバランスがよく、発育期の子どもにとって欠かせないものです。給食では、コッペパンを中心に、油パン、サンドパン、パンパン、黒糖パン、チョコスイートパン、米粉パン等多くの種類のパンを栄養面を考慮して提供しています。特に、油パンは大人気で、学期に1度は必ず提供し、子供たちのニーズに応えています。

しかし、最近、アレルギーが多くなり、パンを食べたくても食べることができない子どもたちが増加しています。パンについては、従来、脱脂粉乳を入れて製造されており、乳アレルギーの子どもたちは、残念ながら食べることができませんでした。そんな中、ひとりでも多くの子どもたちに、美味しいパンを食べてもらおうと試作を重ね、今年から脱脂粉乳なしのパンを提供しています。従来と違い、脱脂粉乳を入れない代わりに砂糖を増やして、パンの風味を損なわないようにしたので、味は従来のパンと遜色ありません。この

ことで、乳アレルギー対象の子どもたち全員とは言えませんが、少なからずパンを食べることができるようになりました。

今後、パン給食の週1日の実施を継続し、米飯給食と併せ、栄養バランスの良いメニューの研究・工夫をし、子どもたちが「美味しく、楽しく」食べることができる「安全・安心な給食」の提供を目指し、努力してまいります。



## 「体感する」ことで「こころ」輝く

赤穂市で行っている体験教育のうち、環境体験学習は地域の実態に応じ特色ある活動を行っています。地域の実態を知り、地域の方々との関わり、そして子どもたちが地域にいつそうほこりがもてるように取り組んでいます。今回は、その取組の一部を紹介します。

### ハマウツボの保護に取り組む



高雄小学校では平成16年から、希少植物ハマウツボの保護と観察を続けています。兵庫県レッドデータブックで絶滅の心配があるとして取り上げられている植物のひとつです。この活動を通して、子どもたちが素直に感じていることを紹介します。

「ハマウツボの個体数調査とは、毎年行われている行事で、減ったり増えたりしています。今年は河原の工事があるため数は減ると思っていたけど、個体調査をしたところハマウツボが増えていることがわかりました。今年は工事があったのに植物の力ってすごいなと思いました。かれて茶色になったハマウツボは中にある種をカワラヨモギの近くにまきます。最初は米粒くらいのもを種だと思っていたけど本当はその中にあるはだ色と白色を混ぜたような色のししゃもの卵のようなものだということがわかりました。種から芽が出て成長し立派なハマウツボになり、かれてそして生命が受けつがれていく、人間とあまり変わらないなと思いました。」



「自然観察会に参加してハマウツボ、カワラヨモギの大切さをより深く知ることができました。ある班の発表のまとめで『みんなハマウツボだけに目をとられているけど、カワラヨモギがないとハマウツボが生きられないから、カワラヨモギも大切にしましょう。』と言ったときに、私も『あぁ、そうか』と思いました。確かに私たちはハマウツボが絶滅危惧種Aランクだからといってハマウツボは大切ということに目をとられすぎてハマウツボの栄養の元となるカワラヨモギの大切さを忘れていました。人と同じでカワラヨモギ=親、ハマウツボ=子ども、という感じで、親がないと生きていけないことがわかりました。これからは、ハマウツボとカワラヨモギは家族というようにとらえていきたいです。カワラヨモギも大切だとわかりました。」



## 電子図書館の時代がやってきた!?

自宅のパソコンやタブレットで電子書籍が読める時代がやってきた!?

日本では平成22年が電子書籍元年といわれています。公共図書館で、電子書籍を取り扱い始めたのが平成19年に千代田区立図書館、22年頃から国においてもプロジェクトや実証実験などが行われ、23年からは堺市立図書館、萩市立図書館、武雄市立図書館などが導入を始めています。

赤穂市では、平成25年10月から電子図書館サービスの導入となりました。導入前の8月にはプレイベントを行い、まずは“電子図書館・電子書籍ってなに?”から始まり、“電子図書館の使い方”、講習会、電子書籍端末の紹介などです。オープンすると、意外や意外、60代以上の年輩の方々の参加が多く、また近隣の図書館からの参加もあり、関心の高さに圧倒されたところ。なるほど、図書館は年輩の方々の利用が多く、若い人たちはすでにスマホやタブレット、アマゾン、グーグルなどのパソコンを含む電子書籍リーダーを利用されているからです。そういえば今では皆さん電車の中でも読んでいます。

それでも、まだ公共図書館では、やはり紙の本が圧倒的です。電子書籍となると著作権の問題があり、利用できる点数が限られてしまいます。

利用の面からは“電子図書館・電子書籍”という難しいイメージがありますが、いたって簡単、まず図書館でIDとパスワードを取得します。そして図書館HPの電子図書館から入り、IDとパスワードを入力しログインすれば、検索・貸出・読むことができます。“24時間オープン”していますので是非ご利用ください。

1人5点まで2週間借りることができます。返却は期限が来れば自動的に返却となります。

今年度は、電子書籍1,500点を計画的に購入、また秋にはバージョンアップを予定しています。

